

## 放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

## 概要

- ・環境省では、環境中に放出された放射性物質対策を進めると同時に、放射線や地域の環境再生への取り組みなどについて、分かりやすい情報を提供しています。
- ・環境再生プラザ、放射線リスクコミュニケーション相談員支援センターを主な拠点として活動しています。

## これまでの進捗

項目		7月31日時点	
		2020年度 今月分	2020年度 累計
<b>■相談員支援センター</b>			
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	0回	0回
	専門家派遣	0回	1回
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	3回	4回
	車座意見交換会	2回	3回
<b>■環境再生プラザ</b>			
・専門家派遣	自治体など	1件	8件
	小中学校など	3件	3件
	その他	2件	3件
・移動展示		1件	1件
		1日	1日
<b>■その他</b>			
	・個人線量測定の実施（WBC）	3日	6日
	・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援	10台日	45台日

## 今月の放射線に関するリスクコミュニケーション活動状況

- ・ 田村市立大越小学校で住民セミナーを実施しました（7/2）。
- ・ 田村市立滝根小学校で住民セミナーを実施しました（7/15、16）。
- ・ 飯舘村で車座意見交換会を実施しました（7/14、7/31）。

（リスクコミュニケーション相談員支援センター）

- ・ 福島県「令和2年度 地域と共に創る放射線・防災教育推進事業」の実践協力校である南相馬市立太田小学校の全学年を対象として、放射線の基礎や福島県内における食品検査などの講義と放射線の測定体験などを実施しました（7/21、7/29、7/31）。

（環境再生プラザ）